

2020（令和2）年度 「ESDの価値観に根差した授業実践力の開発に向けて」

【第1部】5研究部会の実践と研修報告

1. 教科部会 「ディープな」アクティブ・ラーニングの構想 佐竹 靖
- 子どもの学びの転換点をどこに見出すのか（教科部会編） -
2. 総合部会 ESD的価値観を育む総合的な学習のカリキュラムづくり 吉田 寛
- 地域フィールドワーク「奈良めぐり」を具体例として -
1・2年生合同「奈良めぐり」による子どもの変容 市橋 由彬
- ESD・SDGsの価値観に迫る「総合的な学習の時間」の取り組みを目指して -
3. 道徳部会 特別の教科道徳における傾聴の習得 若森 達哉
4. 学級経営部会 教育実習を通じた学級経営に対する実習生の意識変容に関する研究
- 学級ファシリテーションの視点をキーワードにして - 長友 紀子
5. ICT教育部会 ICT教育実践状況についての報告 葉山 泰三

【第2部】特別支援学級の実践と研修報告

1. 体育の授業におけるウォーキングサッカーの取り組み 柁谷 恵美、福嶋 祥暁
2. 子どものねがいに即した教育課程づくり
- 新学習指導要領に向けた特別支援学級の教育課程の検討 - 小倉 智子、大谷 佳子

【第3部】個人研究

- 数学 数学科における「よい授業」の構成原理の探究 竹村 景生
- 「稽古」の変容プロセスに注目して -
- 理科 「深い学び」を実現する火成岩の学習プログラムの開発 佐竹 靖
- 美術 協同学習に着目した学習環境が中学校美術科における深い学びの生成に与える効果
- キネティック・アートに着想を得たオブジェクトを題材とした授業から -
. . . . 長友 紀子
- 道徳 人間学としてのESD道徳の構想（1） 竹村 景生
- 「特別の教科道徳」を創造的にどのようにデザインするのか -